

資料1

平成30年の突風調査結果の概要

気象庁

平成30年の突風調査結果の概要

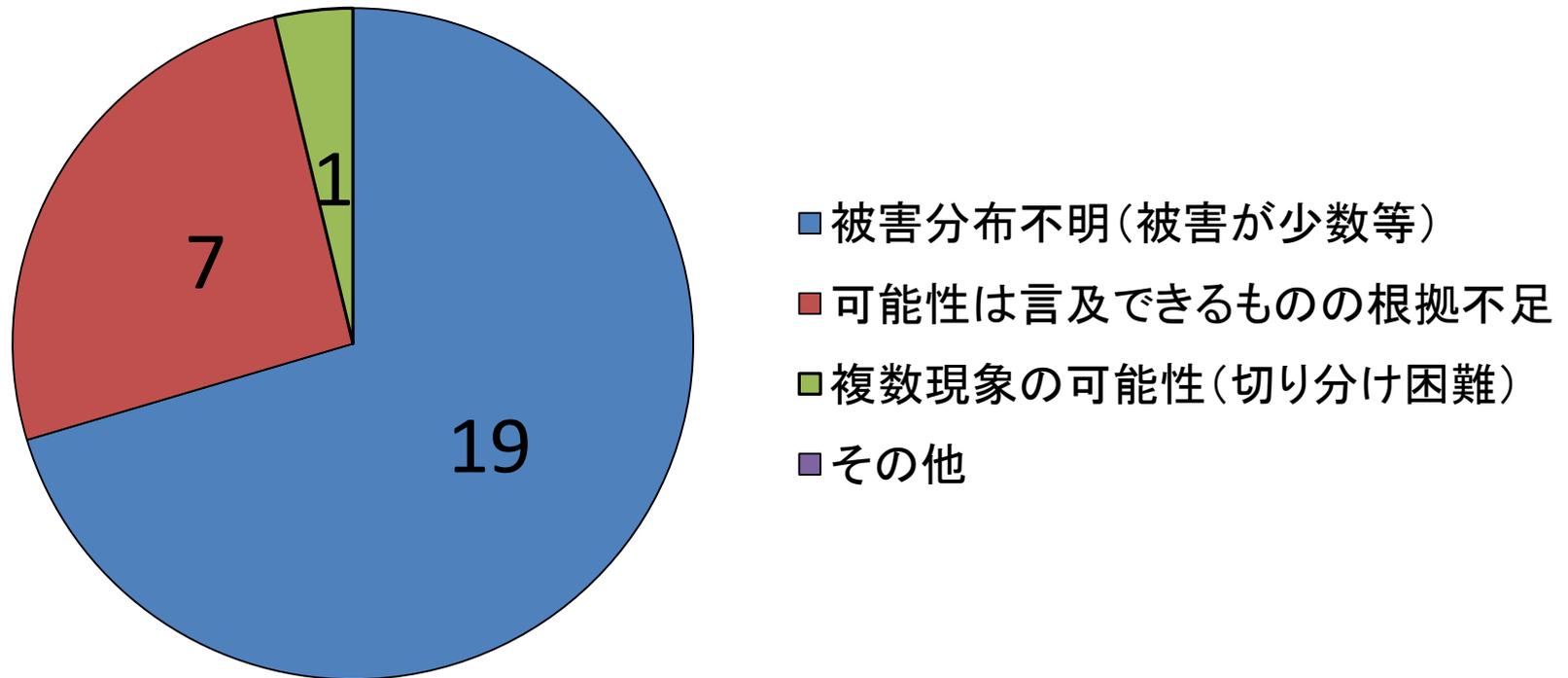
- 突風発生確認数(海上竜巻、塵旋風を除く)
 - 62件(参考:海上竜巻21件)
- 現象の内訳
 - 竜巻:19件、ダウンバースト等:16件
 - 不明:27件
- 強さの内訳
 - JEF3:1件、JEF2:1件、JEF1:12件、JEF0:37件、不明:11件

平成30年の突風調査結果の概要

現象	JEF3	JEF2	JEF1	JEF0	不明	計
竜巻	1	1	8	5	4	19
ダウンバースト	0	0	2	7	1	10
ガストフロント	0	0	0	0	1	1
ダウンバースト または ガストフロント	0	0	0	5	0	5
不明	0	0	2	20	5	27
計	1	1	12	37	11	62

平成30年の突風調査結果の概要

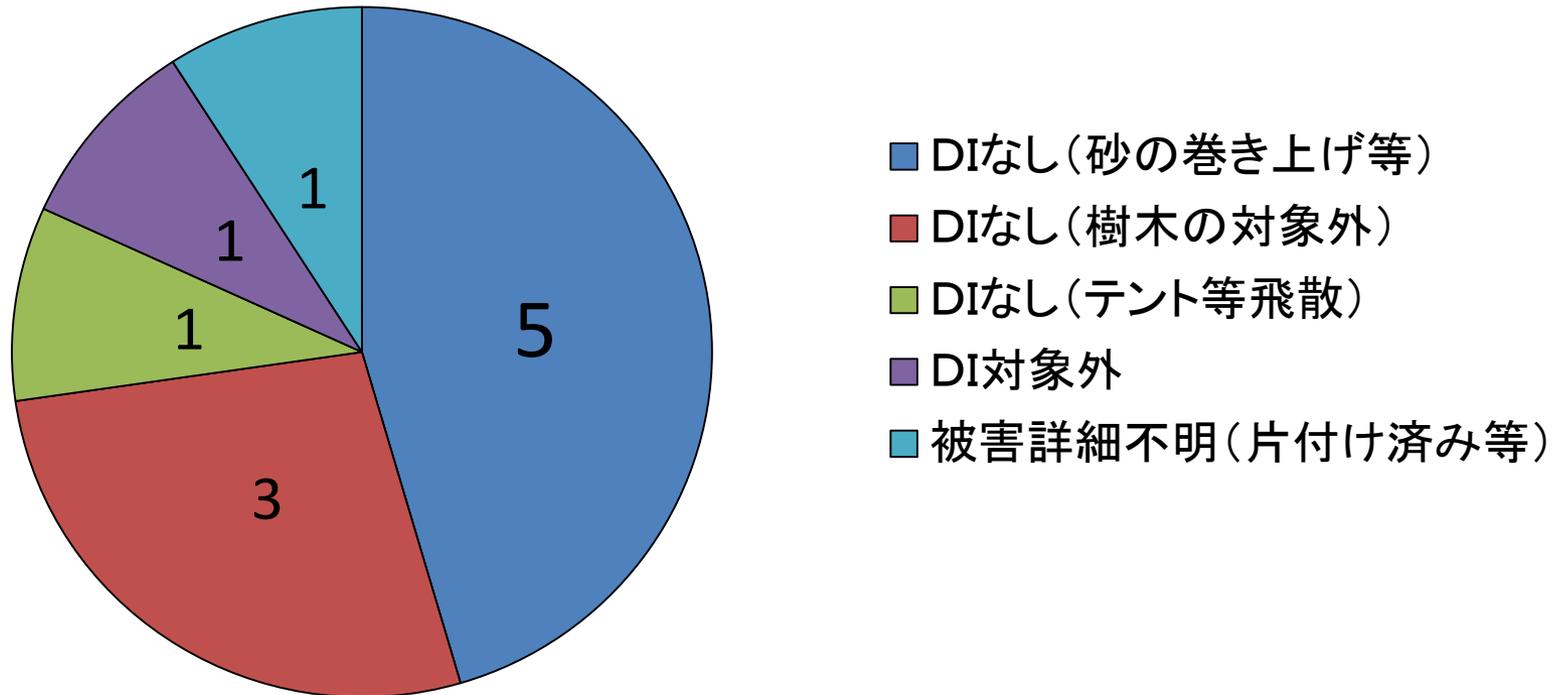
現象が不明の理由



- 可能性は言及できるものの根拠不足の例
 - 被害分布は不明瞭ながら竜巻の特徴である帯状分布がみられるものの、風の収束や体感等の補完情報が得られなかったもの

平成30年の突風調査結果の概要

強さが不明の理由



平成30年の突風調査結果の概要

- JEF3と評定された突風
 - 6月16日 沖縄県国頭郡伊江村 竜巻 約70m/s
- JEF2と評定された突風
 - 6月29日 滋賀県米原市 竜巻 約65m/s
- JEF1と評定された突風
 - 7月16日 茨城県常陸大宮市 ダウンバースト 約40m/s
 - 8月27日 東京都練馬区、杉並区 ダウンバースト 約45m/s

平成30年の突風調査結果の概要

2018年6月16日 9:30頃
沖縄県 国頭郡伊江村
竜巻
約70m/s(JEF3)

DI=6:鉄骨造倉庫
DOD=3:屋根ふき材飛散
(風上側面開口なし、鋼板折板屋根)
風速:70m/s



伊江村空港*
南南東62.1m/s

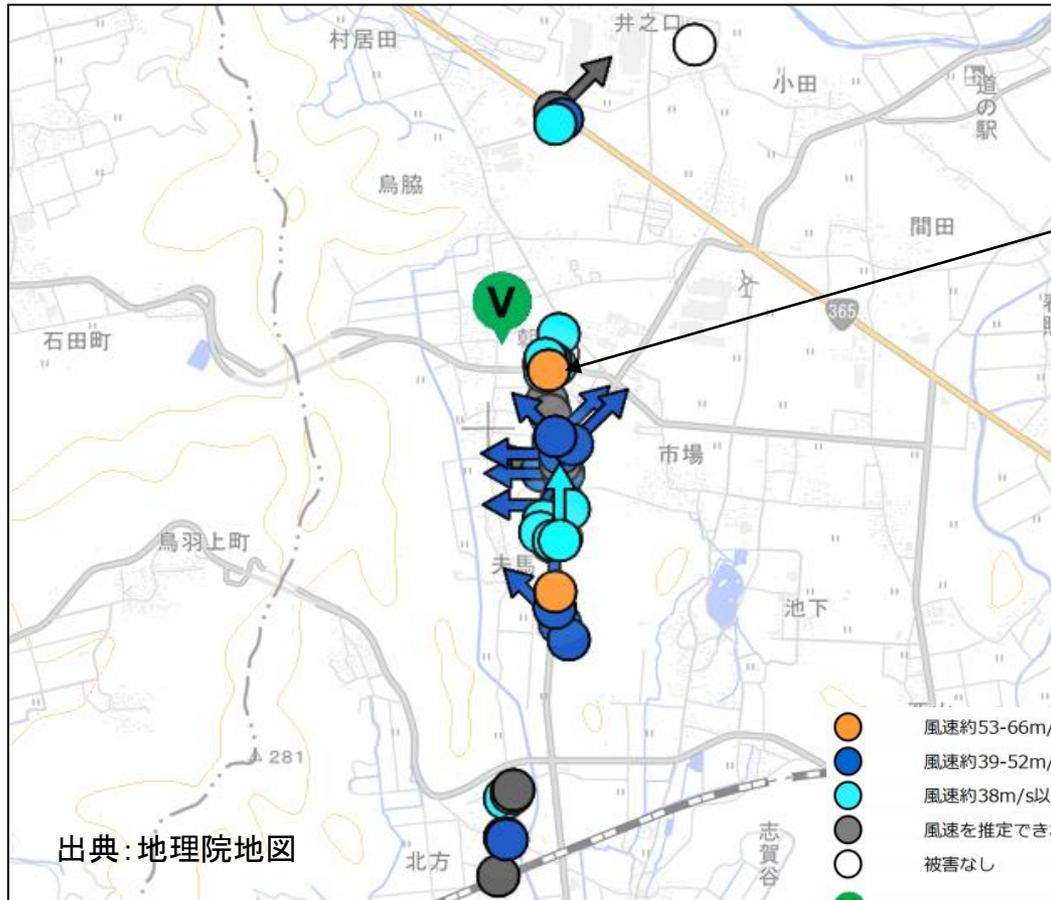
西崎公民館*
東北東59.9m/s

* 伊江村管理の風向風速計の観測データで、0.25秒毎観測した最大値

平成30年の突風調査結果の概要

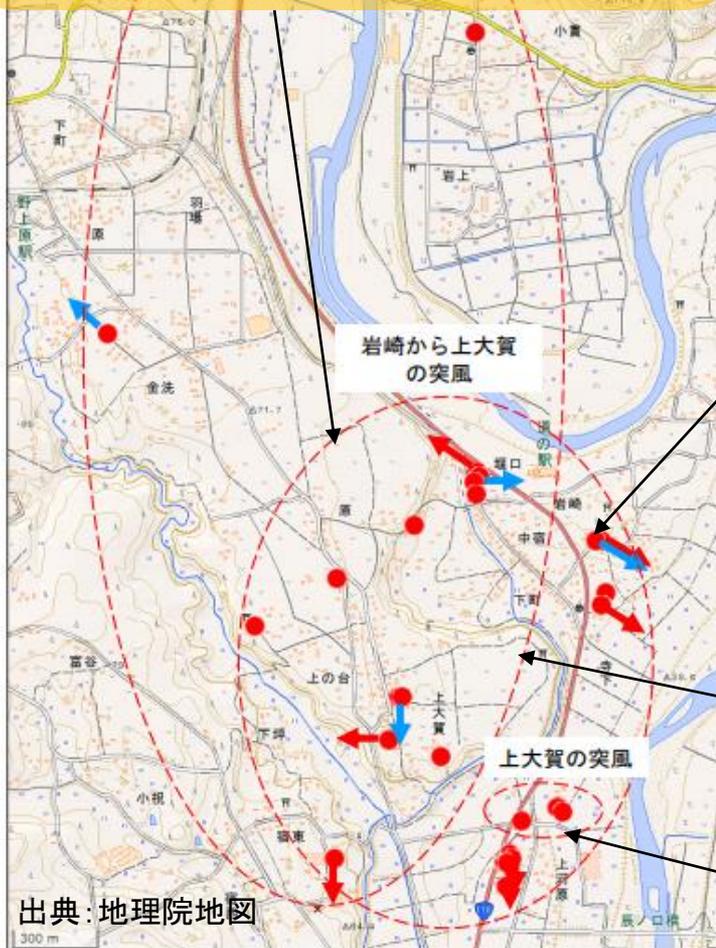
2018年6月29日 13:40頃
滋賀県 米原市
竜巻
約65m/s(JEF2)

DI=1: 木造の住宅又は店舗
DOD=7: 小屋組の構成部材の飛散
風速: 65m/s



平成30年の突風調査結果の概要

2018年7月16日 16:55頃
茨城県 常陸大宮市
ダウンバースト
約40m/s(JEF1)



DI=7:木造の非住家建築物
DOD=3:屋根ふき材の飛散
(比較的広い範囲、トタン)
風速:40m/s



飛散箇所は修繕済み

同日 16時頃
ダウンバーストまたはガストフロント
約35m/s(JEF0)

同日 16時頃
特定に至らず
約35m/s(JEF0)

平成30年の突風調査結果の概要

2018年8月27日 19:40頃
東京都 練馬区、杉並区
ダウンバースト

約45m/s(JEF1)

DI=25: 広葉樹
DOD=2: 根返り(腐朽なし)
風速: 45m/s



根腐れの指摘を頂いたことから
東京管区気象台で再評定中

被害範囲の一部